

目 次

I . 総括研究年度終了報告	
健康に与えるロコモティブシンドロームの影響に関する研究-----	1
帖佐 悦男	
II . 分担研究年度終了報告	
健康に与えるロコモティブシンドロームの影響に関する研究-----	16
自宅訪問型介護予防プログラム（ロコモコール）の提案	
帖佐 悦男	
健康に与えるロコモティブシンドロームの影響に関する研究-----	26
ロコモ検診	
帖佐 悦男	
健康に与えるロコモティブシンドロームの影響に関する研究-----	33
石橋 英明	
（資料）	
運動器の健康・障害による経済的効果・損失および運動器の維持向上につながる	
効果的な栄養介入プログラムの作成-----	47
新開 省二	
ロコモ予防事業の効果の違いに関する調査研究-----	54
藤野 圭司	
ロコモ度テストと他の評価法（SPPB）の関連性の検討-----	59
村永 信吾	
要介護リスク予防としての運動機能向上（移動機能）につながるプログラムの	
開発研究要介護者における 30 秒 10 回スクワット運動の効果検証-----	63
村永 信吾	
地域住民コホート研究を用いたロコモティブシンドロームの疫学研究-----	74
吉村 典子	
III . 研究成果の刊行に関する一覧表-----	80